

12月8日(水) 朝の学活 講話

痛ましい事件の報道が続いたことを受けて、本校でも「命の大切さ」について、改めて校長先生より全校生徒に向けて、お話がありました。主な内容は以下の通りです。

- ・人間の命を軽視してはいけない。
- ・人権を尊重し、幸せに生きるための権利を守らなければならない。
- ・命は限りがあるものだから、大切である。皆さんが生まれた日、ご家族はその誕生を喜んでいる。家族にとって宝であり、命のバトンを受け継いできている。
- ・日常が戻りつつあり、人間関係等で悩むことも増えてくることも予想されるが、自分ひとりで考え込まず、保護者や先生方、まわりの大人に相談してほしい。
- ・みなさんのことを大切に思っている人がたくさんいることを忘れないでください。

全校生徒が、しっかりと話を聞いていました。2学期も残りわずかです。週末には合唱コンクール(学年別)があり、クラスの団結を深める良い機会です。お互いに思いやりの気持ちを忘れずに、頑張ってください。

